



2024年4月5日

各位

会社名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 寺本 直樹
(コード番号 6573 グロース)
問合せ先 取締役 CFO 野口 敦司
(TEL 03-6435-7130 (代表))

(開示事項の中止)

一般財団法人小松診療所との業務提携及び大口受注の解消に関するお知らせ

当社は、2024年1月22日付「一般財団法人小松診療所との業務提携及び大口受注に関するお知らせ」にて、一般財団法人小松診療所（所在：東京都中央区、代表理事：小高 壽代、以下「小松診療所」といいます）との間で業務提携（以下「本業務提携」といいます）を行うこと及び本業務提携により小松診療所からの大口受注（以下「本件受注」といいます）が決定したことをお知らせしておりましたが、本日、本業務提携及び本件受注を解消することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携について

(1) 業務提携解消の理由

当社は、小松診療所との協業により、健康に関する意識向上の一端を担えることに加え、小松診療所の認知向上、当社の企業価値の向上につながると判断し、本業務提携を決定いたしました。そして、当社のSNSマーケティング、動画プラットフォーム、玉光堂の会員への情報提供を通じて小松診療所の認知向上、新たな顧客開拓に繋がるよう鋭意取り組んでまいり所存でした。

本業務提携及び本件受注は当時の当社代表取締役と小松診療所の経営陣とのトップ営業により決定したものであり、そこで後述の「2. 解消する大口受注について」に記載の通り受注の基本的な内容や金額について合意しておりました。しかしながら、当時の当社代表取締役の体調不良もあり、トップ営業による合意内容の実務担当者への引き継ぎに支障が生じるなど、当社が提供する広告運用の具体的内容についての実務担当者レベルでの協議に想定以上の時間がかかり、受注金額に見合うサービス内容の決定などにつき具体的な進展が得られなかった結果課金を開始できず、当初予定されていた月額5百万円の売上もこれまで計上できないまま時間が経過する中で、本業務提携を主導した当時の当社代表取締役の辞任を受け、当社は代表取締

役の交代など新役員体制のもとで新たなスタートを切ることとなりました。これに伴い、現在の事業内容を精査したところ、本件は当時の当社代表取締役によくを依存していたことから、現在の当社のリソースでは小松診療所と業務を進める上での緊密な連携を取ることが困難であり、本件は解消し他の案件にリソースを集中して注力すべきであるとの経営方針から、本業務提携及び本件受注を解消することとし、本日、小松診療所へ解消の旨を通知いたします。

(2) 業務提携及び大口受注解消の相手先の概要

①	名 称	一般財団法人小松診療所		
②	所 在 地	東京都中央区銀座六丁目 13-9 GIRAC GINZA 4階		
③	代表者の役職・氏名	代表理事 小高 壽代		
④	事 業 内 容	診療所、健康診断及び産業医活動を通じて働く人々とその家族の疾病予防と健康維持増進を図るとともに、福祉医療を実施し、都民福祉の向上に寄与することを目的とする。		
⑥	設 立 年 月 日	1947年12月12日		
⑦	決 算 期	3月		
⑧	当事会社間の関係			
	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	業務提携契約と大口受注の契約がありました。		
⑧	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。		
	⑨	最近3年間の経営成績及び財政状態 (非連結)	(単位：千円)	
	決算期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
	純 資 産	3	△36,464	△148,789
	総 資 産	231,228	237,296	224,456
	売 上 高	215,222	226,404	197,954
	営 業 利 益	2,442	△13,691	△33,985
	経 常 利 益	△12,846	△36,053	△13,780
	当 期 純 利 益	△12,906	△36,467	△112,326

(4) 日程

業務提携解消の決定日	2024年4月5日
------------	-----------

2. 解消する大口受注について

受 注 金 額	60百万円 (月額5百万円の年間契約)
売 上 計 上 時 期	2024年12月期 (毎月)
受 注 内 容	・SNSマーケティング (Instagram、TikTok、Facebook を用

	いた広告運用) ・動画プラットフォームの提供（広告動画の視聴、予約システムの提供を予定） ・集客のための広告PR（弊社既存クライアント向けの広告PRを予定）
--	--------------------------------------------------------------------------------------

3. 今後の見通し

2024年12月期の業績予想は合理的に見積ることが困難であることから公表しておりません。本業務提携及び本件受注の解消が当社の連結業績に与える影響はございません。

以上